競技注意事項

１　競技規則について
　本大会に適用する規則は平成２７年度日本陸上競技連盟規則および大会規定によっておこなう。

２　練習について
（１）　練習はサブトラックを使用すること。フィールド種目は、競技場内での役員の指示により練習を認める。
（２）　サブトラックでの投擲練習は一切禁止する。

３　招集について
（１）　選手招集場は、雨天練習場北側（100m ｽﾀｰﾄ側）とする。
（２）　招集完了時刻は、トラック競技１５分前、フィールド競技３０分前とする。
　　ただし、棒高跳は５０分前とする。
（３）　招集完了時刻に遅れた者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
（４）　招集の手順
　（ア）　招集開始時刻に競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカードとスパイクの確認を受けること。
　（イ）　最終点呼の代理人は認めない。ただし、２種目を同時に兼ねて出場する場合は、最初の種目の招集時刻までにその旨を本人が申し出て、所定の用紙に必要事項を記入し提出する。
　（その際、招集を受けられない種目は原則として代理人を出すこと）

４　競技について
（１）　レーン順、試技順はすべてプログラム記載の番号順とする。
（２）　スタートのコマンドは英語で行い１回目の不正スタートから失格とする。
（３）　男子８００ｍ・男子１１０ｍH・男子４００ｍH・女子２００ｍ・女子４００ｍ・女子８００ｍ・女子１００ｍHはタイムレースにより予選を行い、上位８名を決勝進出とする。また、男子５０００ｍ・女子４００ｍH・男女各リレー種目はタイムレース決勝とする。
（４）　リレーのオーダー用紙は<u>招集開始時刻の２時間から１時間前までに招集場</u>に提出すること。
（５）　バーの上げ方は次のとおりとする。
　走高跳　（男子）
　　1.40・60・70(練) 1.45-50-55-60-65-70-75-80　以後３ｃｍずつ
　　（女子）
　　1.15・35・45(練) 1.20-25-30-35-40-45-50　以後３ｃｍずつ
　棒高跳　2.50(練) 2.60-70-80-90　以後１０ｃｍずつ
（６）　自己のやりを使用する時は、検査を受けること。検査時刻は下記のとおりとする。
　男子　第２日　９月２７日　１１：３０～１２：００（100mゴール側用器具倉庫）
　女子　第２日　９月２７日　　９：００～　９：３０（　　〃　　）
（７）　棒高跳用ポールは自己のものを使用すること。跳躍審判員の検査を受けること。
（８）　スパイクシューズについて
　ピンの長さ　　９ｍｍ以下　（走高跳・やり投は１２ｍｍ以下）
　　本数　　１１本以内
　　直径　　先端が４ｍｍ以内
（９）　三段跳の踏切板　男子１１ｍ００板　女子９ｍ００板を使用する。